

### 平成17年3月期 個別財務諸表の概要

平成 17 年 5 月 12 日

株式会社 タ カ ラ 上場会社名

上場取引所 本社所在都道府県 東京都

コード番号 7 9 6 9

(URL <a href="http://www.takaratoys.co.jp/">http://www.takaratoys.co.jp/</a>) 役職名 代表取締役社長 役職名 執行役員財務部長 者

氏名 奥出 信行 氏名 久保 亮三 T E L (03)3603 - 2134

問合せ先責任者 決算取締役会開催日 平成 17 年 5 月 12 日

中間配当制度の有無 有

定時株主総会開催日 平成 17 年 6 月 22 日

単元株制度採用の有無 有(1単元100株)

1 . 17年3月期の業績(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

#### (1)経営成績

表

	売 上 高		営業利益	:	経常利益		
17 年 3 月期 16 年 3 月期	百万円 45,606 68,287	33.2 8.4	百万円 10,410 2,750	% - 43.9	百万円 9,425 3,306	% - 31.8	

	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株 主 資 本 当期純利益率	総 資 本経常利益率	売 上 高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
17年3月期	20,385 -	225.56	-	105.6	19.7	20.7
16年3月期	2,055 36.1	22.74	-	7.2	6.5	4.8

(注) 期中平均株式数 17年3月期 90,379,754株

16年3月期 90,382,529株

会計処理の方法の変更

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

#### (2)配当状况

ſ		1 株	当たり年間配	当金	配当金総額	配当性向	株主資本
			中間	期末	(年 間)	配当注吗	配当率
Γ		円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
	17年3月期	-	-	-	-	-	-
	16年3月期	8.00	3.00	5.00	723	35.2	2.4

#### (3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期	43,423	8,725	20.1	96.54
16年3月期	52,266	29,898	57.2	330.81
/ ) ) \ HE				14

90,379,228 株 90,380,082 株 (注) 期末発行済株式数 17年3月期 16年3月期 17年3月期 期末自己株式数 16年3月期 82,162 株 83.016 株

#### 2 . 18 年 3 月期の業績予想(平成 17 年 4 月 1 日~平成 18 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益 当期純利益 1株当たり年間配			出金							
	元 工 同	推市利益	当规能利益	中	間		期	末	/II			
	百万円	百万円	百万円		円	銭		円	銭	F	<del>၂</del>	銭
中間期	20,000	1,100	500			-			-			-
通期	46,000	500	1,000			-			-			-

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 11円06銭

上記の予想は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の さまざまな要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお上記予想の前提条件その他の関連事項について は、添付資料の8ページの「3.経営成績及び財政状態」の「(2)次期の業績見通し」をご参照ください。

## <u>貸借対照表</u>

				期	別	当事業年度		前事業年度		
						(平成17年3月3	1日)	<b>平成16年3月3</b>	1日)	増減金額
科		目			/	金額	構成比	金額	構成比	( は減)
		(資産	の部	3)		千円	%	千円	%	千円
流	動	資 産				17,632,878	40.6	25,009,622	47.9	7,376,744
	現	金及	び	預	金	2,906,114		4,576,978		
	受	取	Ę	£	形	965,547		1,557,049		
	売		掛		金	4,383,872		7,434,828		
	有	価	Ē	Œ	券	-		318,411		
	製	品 及	び	商	品	4,269,610		4,812,284		
	原		材		料	262,422		968,688		
	未	収	j	λ	金	1,068,253		645,147		
	前		渡		金	1,628,824		2,726,873		
	繰	延 税	金	資	産	-		1,555,200		
	関	係 会 社	短期	貸付	金	1,798,359		64,000		
	そ		の		他	373,116		420,338		
	貸	倒	引	当	金	23,243		70,177		
固	定	資 産				25,790,653	59.4	27,241,297	52.1	1,450,644
₹	那	固定資	産			7,455,295	17.2	7,821,353	15.0	366,057
	建				物	2,527,999		3,058,847		
	I	具 器	具	備	品	2,338,830		2,122,407		
	土				地	2,200,737		2,458,298		
	そ		の		他	387,728		181,799		
無	乗 形	固定資	産			2,183,385	5.0	740,654	1.4	1,442,730
払	資ぞ	その他の資	産			16,151,971	37.2	18,679,289	35.7	2,527,317
	投	資 有	価	証	券	4,035,104		4,561,949		
	関	係 会	社	株	式	12,774,370		11,865,213		
	関	係 会 社	長期	貸付	金	5,476,147		670,000		
	差	入	保	証	金	289,316		220,697		
	繰	延 税	金	資	産	-		759,358		
	そ		の		他	556,229		686,946		
	貸	倒	引	当	金	3,375,977		84,876		
	投	資 損	失	引当	金	3,603,220		-		
繰	延	資 産				-	-	15,653	0.0	15,653
	社	債	発	行	費	-		15,653		
	資	産	<b>=</b>	計		43,423,531	100.0	52,266,573	100.0	8,843,042

<sup>(</sup>注 記載金額は、千円未満切捨てによって表示しております。なお、以下記載金額についても同様に 千円及び百万円未満切捨てによって表示しております。

期別	当事業年度		前事業年度		
	(平成17年3月3	1日)	(平成16年3月3	1日)	増減金額
	-		-		( は減)
科目	金額	構成比	金額	構成比	<b>(</b> ************************************
(負債の部 )	千円	%	千円	%	千円
流動負債	32,082,353	73.9	13,435,922	25.7	18,646,431
支 払 手 形	1,153,015		1,237,160		
金 棋 買	2,125,588		2,723,913		
短期借入金	16,043,777		5,500,000		
1年内返済予定の長期借入金	190,000		380,000		
1年 内 償還 予 定 の社債	7,000,000		-		
未払法人税等	70,352		24,774		
未 払 費 用	3,403,359		2,619,275		
賞 与 引 当 金	337,577		369,076		
デ リバ ティブ 負 債	-		171,237		
そ の 他	1,758,683		410,485		
固定負債	2,615,737	6.0	8,932,111	17.1	6,316,374
社 債	-		7,000,000		
長期借入金	500,000		190,000		
退職給付引当金	801,388		839,969		
預 り 保 証 金	408,089		464,962		
土地再評価に係る繰延税金負債	335,376		359,795		
繰 延 税 金 負 債	570,882		-		
そ の 他	-		77,384		
負 債 合 計	34,698,090	79.9	22,368,033	42.8	12,330,057
(資本の部 )					
資本 金	18,121,695	41.7	18,121,695	34.7	-
資本剰余金	5,595,180	12.9	5,595,180	10.7	-
資本準備金	5,595,180		5,595,180		
利益剰余金	14,503,142	33.4	6,590,983	12.6	21,094,125
利益準備金	13,450		13,450		
任 意 積 立 金	5,500,000		4,500,000		
当期未処分利益 又は未処理損失()	20,016,592		2,077,533		
土地再評価差額金	1,238,508	2.8	1,493,947	2.9	255,439
その他有価証券評価差額金	835,231	1.9	1,169,198	2.2	333,967
自 己 株 式	85,016	0.2	84,571	0.1	445
資本合計	8,725,440	20.1	29,898,539	57.2	21,173,099
負債及び資本合計	43,423,531	100.0	52,266,573	100.0	8,843,042

# 損益計算書

	期別	当事業領	丰度	前事業年	丰度		
		( 自 平成 16年4 至 平成 17年3		( 自 平成 15年4 至 平成 16年3		増減金額	前期対比
科	目	金額	百分比	金額	百分比	( は減)	
		千円	%	千円	%	千円	%
売	上高	45,606,272	100.0	68,287,717	100.0	22,681,445	66.8
売	上 原 価	39,128,201	85.8	49,978,373	73.2	10,850,171	78.3
	売 上 総 利 益	6,478,071	14.2	18,309,344	26.8	11,831,273	35.4
販	売費及び一般管理費	16,888,386	37.0	15,558,835	22.8	1,329,550	108.5
	営業利益又は 営業損失()	10,410,315	22.8	2,750,508	4.0	13,160,824	-
営	業 外 収 益	1,308,280	2.9	1,147,678	1.7	160,602	114.0
営	業外費用	323,857	0.8	591,933	0.9	268,076	54.7
	経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 ( )	9,425,892	20.7	3,306,252	4.8	12,732,145	-
特	別 利 益	1,595,422	3.5	1,694,612	2.5	99,190	94.1
特	別 損 失	9,459,384	20.7	2,526,047	3.7	6,933,336	374.5
	税引前当期純利益 又 は 純 損 失 ( )	17,289,853	37.9	2,474,817	3.6	19,764,671	-
法	人税、住民税及び事業税	10,951	0.0	20,000	0.0	9,048	54.8
法	人 税 等 調 整 額	3,085,092	6.8	399,600	0.6	2,685,492	772.0
	当期 純利益 又は純損失()	20,385,898	44.7	2,055,217	3.0	22,441,116	-
前	期繰越利益	625,633		293,456		332,176	
中	間 配 当 額	-		271,140		271,140	
土	地再評価差額金取崩額	256,327		-		256,327	
	当期未処分利益又は 未 処 理 損 失 ( )	20,016,592		2,077,533		22,094,126	-

## 利益処分計算書及び損失処理案

			期	別		当事業年度	前事業年度	
					(	自 平成 16年4月 1日 至 平成 17年3月 31日 )	( 自 平成 15年4月 1日 ) 至 平成 16年3月 31日 )	増減金額
科	目					金額	金額	( は減)
						千円	千円	千円
当 未	期未知	処 分 理 損		又 は : (		20,016,592	2,077,533	22,094,126
任	意 積	立金	取	崩額	į	5,500,000	-	5,500,000
利	益 準	備金	取	崩額	į	13,450	-	13,450
資	本 準	備金	取	崩額	į	5,595,180	-	5,595,180
		計				8,907,962	2,077,533	10,985,495
ᆦ	こを次のと	ぱいに	処分い	たしま	<b>†</b> .			
利	益	配	当	金		-	451,900 (1株につき普通配当 5円)	451,900
別	途	積	立	金		-	1,000,000	1,000,000
次次	期繰期繰	越 利越 損		又 は (	;	8,907,962	625,633	9,533,595

#### 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1)有価証券

子会社及び関連会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券 時価のあるもの・・・期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2)デリバティブ 時価法

(3)たな卸資産

製 品 総平均法による原価法 商 品・原材料 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)は定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 6~50年 丁具器具備品 2~20年

無形固定資產定額法

なお、ソフトウエア(自社利用)については、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法

3. 繰延資産の処理方法 社債発行費 商法施行規則第39条の規定に基づき3年間で均等償却を行っております。

4.外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

5. 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については

個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生してい

ると認められる額を計上しております。なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の

年数(10年)に基づく定額法により、それぞれ発生の翌期から費用処理しております。

投資損失引当金 関係会社への投資に対する損失に備えるため、その資産内容などを勘案して必要額を計上しております。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 7. ヘッジ会計の方法

(1) ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。なお、為替予約については、振当処理の要件を満たす場合は振当処理を行っております。また、金利スワップについては、特例処理の要件を満たす場合は特例処理を行っております。

(2) ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段ヘッジ対象為替予約外貨建買掛金金利スワップ借入金

(3) ヘッジ方針

当社の内部規程である「デリバティブ取引取扱規程」及び「市場リスク管理要領」に基づき、市場金利の変動から生じる金利変動リスク及び為替相場変動から生じる為替リスクをヘッジしております。デリバティブ取引の管理は財務部にて行っており、経営会議の承認を受けた範囲内で行っております。

(4) ヘッジの有効性評価の方法

金利スワップ並びに振当処理の行われている為替予約については、ヘッジ手段の契約額等とヘッジ対象に関する重要な条件が同一であり、ヘッジ開始時及びその後も継続してキャッシュフロー変動又は相場変動を完全に相殺するものと想定することができるため、これをもってヘッジの有効性判断に代えております。

8. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

## 注記事項

### 1. 貸借対照表関係

		期別	当事業年度	前事業年度
項	目		(平成17年3月31日)	(平成16年3月31日)
1.	有形固定資産の減価値 担保に供している資産		千円 24,979,673	千円 25,322,308
۷.	建土	物 地	357,224 1,228,000	454,918 1,228,000
	上記に対応する債務	ی	1,220,000	1,220,000
		計 入 金	190,000	380,000
3 .	長期 借関係会社長期貸 直接控除した取立不	付金から	- 1,622,300	190,000 1,622,300
4.	授権株式数及び発行派			
		未 式 数	170,000,000 株	170,000,000 株
5.	発 行 済 関係会社項目	休 式 剱	90,462,244 株	90,462,244 株
	受取手形及	ひ売掛金	466,398	1,300,147
	支払手形及	及び買掛金	386,606	1,206,092
	未払金及び	<b>ド未払費用</b>	268,025	175,998
6.	保 証 債 務		3,662,738	8,898,748
7.	事業用土地の再評価		土地の再評価に関する法律(平成 10年3月31日公布法律第34号)に 基づき、事業用土地の再評価を行 い、再評価差額金を資本の部に計 上しております。	土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号) に基づき、事業用土地の再評価を 行い、再評価差額金を資本の部に 計上しております。
			定する地価税の課税価格の計算の 基礎となる土地の価額を算定する ために国税庁長官が定めて公表し た方法により算定した価額に合理 的な調整を行って計算する方法及 び第2条第5号に定める不動産鑑 定士による鑑定評価により算出	の基礎となる土地の価額を算定するために国税庁長官が定めて公表した方法により算定した価額に合理的な調整を行って計算する方法及び第2条第5号に定める不動産鑑定士による鑑定評価により算出
			再評価を行った年月日 平成14年3月31日 再評価を行った土地の期末 における時価と再評価後の 帳簿価額との差額 425,954千円	再評価を行った年月日 平成14年3月31日 再評価を行った土地の期末 における時価と再評価後の 帳簿価額との差額 378,267千円

#### 2. 損益計算書関係

期	別	当事業年度	前事業年度
項目		( 自 平成 16年4月 1日 至 平成 17年3月 31日 )	( 自 平成 15年4月 1日 ) 至 平成 16年3月 31日 )
1.営業外収益の主な内訳		千円	千円
受 取 利	息	40,288	21,566
受 取 配 当	金	686,347	1,013,533
受 取 賃 貸	料	93,011	93,618
為替差	益	469,663	-
2.営業外費用の主な内訳			
支 払 利	息	86,246	67,330
社 債 利	息	83,769	91,134
為替差	損	-	317,963
売 上 割	引	54,546	71,439
営業譲渡 貸倒引当金戻 ゴルフ会員権売を 4.特別損失の主な内訳 投資損失引当金繰り 貸倒引当金繰り たな卸資産評価	即 入人五二一二益 額額損損損損	1,562,173 - 30,649 2,600  3,603,220 3,294,964 - 1,454,797 411,800 255,519 320,070	1,545,544 139,353 9,714 - - - 1,907,620 498,597 24,120 9,020
ゴルフ会員権売を	失 記 損 西 損	102,113 16,900 - - - - 11,242,988 26,654 663,900 40,200	5,000 5,787 75,902 21,280,597 12,170 1,006,481 40,200
5. ボー 員 員 6.減価償却実施額 有 形 固 定 資 無 形 固 定 資 7.研究開発費の総額	産産	1,328,719 221,644 3,280,435	1,320,028 91,886 1,968,412

#### 品目別売上

HH III 13.	176-11								
	_	期	別	当	事業年度	Ŧ.	前	事業年度	
표				/ 自平原	丸 16年4月	1日、	/ 自平/	成 15年4月	引日 、
項	<b>目</b>	_		(至平成	17年3月	31日 ノ	● 至 平月	戊 16年3月	
				金	額	構成比	金	額	構成比
					百万円	%		百万円	%
	女 児 玩	具			4,277	9.4		4,366	6.4
	男 児 玩 生 活 遊	具 具 具			24,676	54.1		38,318	56.1
	生 活 遊	具			6,460	14.1		10,161	14.9
	ゲームソフ	7 ト			905	2.0		2,006	2.9
	一 般 玩	具			5,875	12.9		8,369	12.3
	そ の	他			3,410	7.5		5,065	7.4
					( 7,733)	(17.0)	(	19,562)	(28.6)
	合言	<u> </u>			45,606	100.0	,	68,287	100.0

(注)()内の数値(内書)は輸出高であります。

#### 3.税効果会計関係

祝効果会計判除 期 別	当事業年度	前事業年度
	/ 自 平成16年 4月1日 、	/ 自 平成15年 4月1日 <sub>\</sub>
項目	(至平成10年4771日) 至平成17年3月31日)	└ 至 平成16年3月31日 ノ
1.繰延税金資産及び繰延税金負債の 発生原因別の内訳 (1)流動の部 繰延税金資産 未払事業税	千円 20,356	千円 -
たな卸資産評価損 賞与引当金 貯蔵品 未払保険料	1,726,374 137,056 72,492 15,939	415,426 150,214 91,147 16,959
従業員割増退職金 固定資産処分損 研究開発費 店舗退店損失	129,948 194,909 184,380 41,457	- - - - - -
繰越欠損金 その他 繰延税金資産小計 評価性引当額	6,090 2,529,006 2,529,006	1,562,880 4,884 2,241,511 686,311
繰延税金資産合計 (2) 固定の部 繰延税金資産	<del></del>	<u>1,555,200</u> 千円
投資有価証券評価損 関係会社株式評価損 貸倒引当金 退職給付引当金 減価價却資金	127,332 2,744,420 1,337,436 325,363 150,972	127,646 2,213,892 31,937 341,867 207,671
ー括償却資産 ソフトウェア償却費 貸倒損失 投資損失引当金 繰越欠損金	74,639 154,965 634,984 1,462,907 4,308,189	69,571 182,866 636,548 - 458,328
その他 繰延税金資産小計 評価性引当額 繰延税金資産計 繰延税金負債	4,872 11,326,085 11,326,085 ————————————————————————————————————	5,616 4,275,945 2,720,745 1,555,200
その他有価証券評価差額金 繰延税金負債計 繰延税金資産純額	570,882 570,882 570,882	795,841 795,841 759,358
操延税金負債 土地再評価に係る繰延税金負債	335,376	359,795
2.法定実効税率と税効果会計適用後 法人税等の負担率との差額原因 法定実効税率	% 40.6	% 42.0
(調整) 交際費等永久に損金に算入され ない項目		1.9
受取配当金等永久に損金に算入 されない項目 住民税均等割等	0.7 0.1	- 0.8
繰延欠損金の充当 評価性引当金の減少	- 60.4	0.8 0.8 27.0
その他 税効果会計適用後の法人税等の	1.6 17.9	
負担率 ————————————————————————————————————	<u> </u>	1

#### 4.1株当たり情報

· <u>! 1小 コ /こ '기月 +以</u>			
	期		前事業年度
		│ ( 自 平成16年4月1日 )	( 自 平成16年4月1日 )
項目		至 平成17年3月31日	く 至 平成16年3月31日 ノ
1株当たり純資産額		96.54 円	330.81 円
1株当たり当期純利益又は純損失( )		225.56 円	22.74 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		-	-
		(注)潜在株式調整後 1株当たり	
		当期損失については、希薄化 効果を有している潜在株式が	当期純利益については、希薄    化効果を有している潜在株式
		対象を行っている。自住体式が   存在しないため記載しておりま	が存在しないため記載しており
		せん。	ません。

#### (注) 1株当たり当期純利益又は純損失の算定上の基礎

期別項目	当事業年度 ( 自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日 )	前事業年度 (自平成16年4月1日 至平成16年3月31日)
当期純利益又は純損失()(千円)	20,385,898	2,055,217
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は純損失( )(千円)	20,385,898	2,055,217
普通株式の期中平均株式数 (千株)	90,379	90,382

#### (その他)

リース取引 当社は、証券取引法第27条の30の6の規定に基づき、電子開示手続きを行なっておりますので、記載を省略 しております。

#### 有価証券

子会社及び関連会社株式で時価があるもの

#### 当事業年度 (平成17年3月31日)

区分	貸借対照表計上額	時 価	差額	
子会社株式 4,134,664		5,740,550	1,605,885	

#### 前事業年度 (平成16年3月31日)

111 T T T T T T T T T T T T T T T T T T	1 0/ 10 1 /				
区分	貸借対照表計上額	時	価	差	額
子会社株式 4.134.664		5 617 185		1.482.520	

## 役員の異動

1. 代表取締役の異動

(平成17年4月1日付)

(1) 新任代表取締役

奥 出 信 行 (代表取締役社長に就任)

(2) 退任代表取締役

佐藤慶太(取締役会長に就任)

(平成17年5月12日付)

- (3) 新任代表取締役 佐 藤 慶 太 (代表取締役会長に就任)
- 2 . その他役員の異動

(平成17年4月26日付)

(1) 退任取締役

舘 野 登志郎 (現 コナミ㈱取締役専務執行役員)

永 田 昭 彦 (現 コナミ㈱専務執行役員)

(2) 退任監査役

大 沼 昇 (現 コナミ㈱常勤監査役)

(平成17年6月22日付)

(3) 新任取締役候補

日 比 靖 浩 (現(株)インデックス局長待遇)

落 合 正 美 (現 ㈱インデックス代表取締役会長)

千 田 利 史 (現(株)インデックス取締役)

堀 篤 (現(株)インデックス執行役員)

(4) 退任予定取締役

木 谷 高 明 (現 ㈱ブロッコリー代表取締役社長)